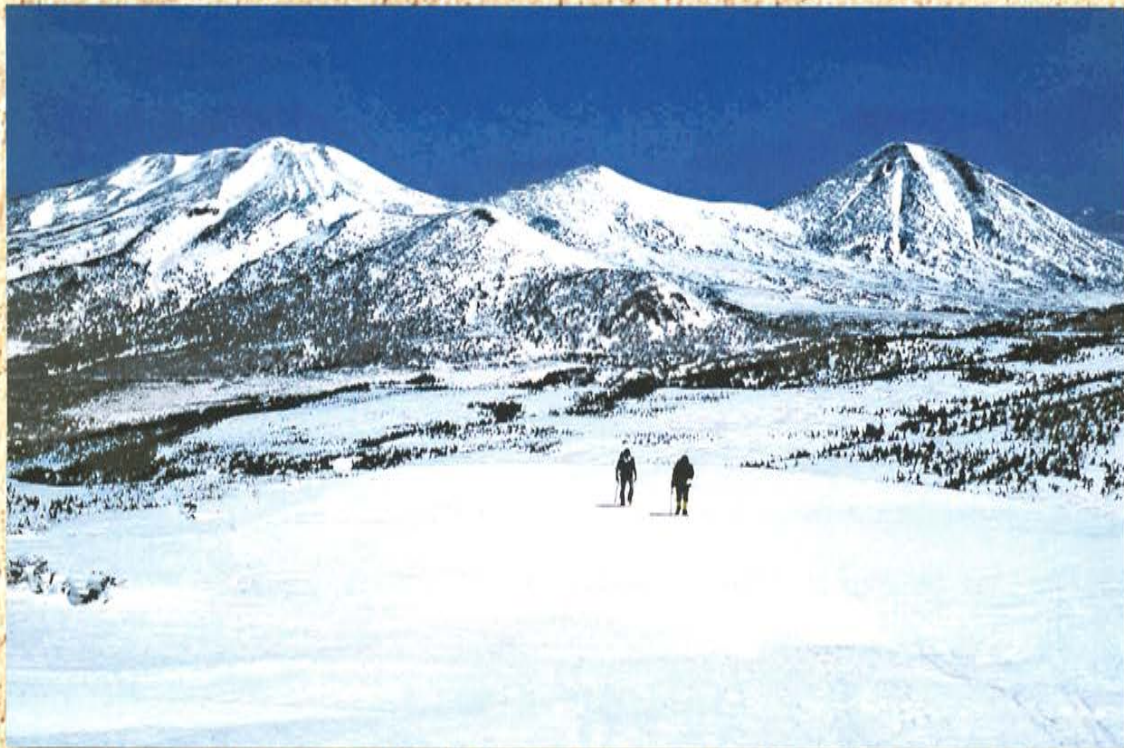


For

Our Policy is "For the Society, For the Patient, For Myself"



冬の八甲田連峰

CONTENTS

- 映画紹介 『私の頭の中の消しゴム』……………1・2
- 「社会不安障害:SAD」をご存知ですか?……………3・4
- 青仁会 高齢者福祉サービス関連施設の紹介……………5・6
- 介護保険が一部改正されました!……………7
- 地域生活支援公開セミナー……………8
- 青仁会ふれあい秋祭り……………9
- おすすめの一冊……………10
- 花言葉「オキザリス」……………10



あなたの記憶から絶対に消せない、永久不滅のラブストーリー

恋におちて結ばれて、そんな幸せな二人の前に、彼女の記憶が消えていくという悲劇が立ち上がる。

愛する人は目の前にいるのに、手を伸ばせばそこにいるのに、まだ見知らぬ人のように、自分が忘れ去られていく絶望。

そして、愛を忘れたくないと願いながらも、自分の中の記憶が、真っ白に消されていく恐怖。



Story

スジンは、不倫していた男性に振られた帰り道、コンビニでコーラを買うが財布とコーラを置き忘れてコンビニを立ち去ってしまう。振られた悲しみに暮れながら歩いていると、ふと財布とコーラを置き忘れてきた事に気が付き慌ててコンビニに戻るが、入り口ですれ違ったチョルスが持っていたコーラを、自分が買ったコーラだと思い込みその場で取り上げ飲み干してしまう。

ある日、父の仕事現場へ行った際、偶然にもそこで働いているチョルスを見かけるが、言葉を掛ける事はなかった。また、スジンの仕事場の内装工事にチョルスが派遣されてきたりと偶然の出会いを重ね、二人は自然と付き合い事となる。

毎日が幸せすぎる程に過ぎていった。スジンは、家族にチョルスを紹介する為、会食の場

を設けるが、父は自分の会社の従業員である無愛想なチョルスと愛娘のスジンとの交際を許そうとはしなかった。父に反対されたストレスからか、スジンは意識を失い倒れてしまう。運び込まれた病院で“ストレスや貧血が原因である”と告げられる。意識を取り戻したスジンと抱き合うチョルスを見て、父は考えを改めるようになる。そして二人は結婚する事となる。

幸せの絶頂の二人。しかし、残酷な運命の歯車は静かに、そして確実に回っていく。

夫のお弁当にご飯だけを二つ包んでしまったり、自宅への道や普段から歩きなれているはずの道すらも忘れてしまう…。

段々と深刻になる物忘れに不安を覚えたスジンは、一人病院を訪れる。そこで自分が“アルツハイマー病”である事を告げられる。

“肉体的な死よりも精神的な死が先に訪れる”スジンは全ての記憶を徐々に失っていく…。家族も、名前も、歳も、そして愛していた夫さえも。

愛する人の記憶すら失われ始め、不安と恐怖の淵に立つスジンに、愛する一方で絶望に心を乱されながらも優しく言葉を掛けるチョルス。

「僕が全て憶えている……」

スジンの家族から反対され、例え自分の事を忘れてしまおうとしても、チョルスはスジンと暮らしていく道を選ぶ。

彼女の記憶が消えるとき、愛までも消えてしまうのだろうか…。



感想

私は普段、老人保健施設で働き、認知症高齢者の方と接する機会が多くある為、この映画を観る事で様々なことを考えさせられました。

記憶が無くなってしまいう事で、今まで生活とともにした人や出来事をすべて忘れてしまう、会っても誰か分からない。その認知症を取り巻く家族の心情・悲しみは相当なものであることを改めて実感しました。

また、本人の気持ちの動き、認知症に至る過程が上手に描写されているのではないかと思います。

生活歴の把握は認知症高齢者のケアにおいてもキーポイントでもあり、この映画全体が生活歴そのものであり、そこにある様々な気持ちを大切に、日ごろのケアにあたって行きたいと感じる映画でした。

『私の頭の中の消しゴム』という映画は、数年前に日本で放送されたTV番組「Pure Soul～君が僕を忘れても～」という記憶障害の難病に冒された妻と、彼女を献身的に支える夫、二人の、切なくも純粋な愛の形を描いた、ラブストーリーを本作のイ監督が韓国映画としてリメイクしたものです。

★現在八戸フォーラムで好評上映中!!

若年性認知症とは？

<若年性認知症>

18歳から64歳までに発症した認知症の総称。アルツハイマー病、脳血管障害、頭部外傷など原因はさまざま。10万人当たり40人程度の発症率で、患者数は全国に数万人と推定される。一家を支える現役世代で発症するため、本人や家族の経済的、精神的ダメージは大きい。患者は医療費の自己負担も3割と重い。発症原因が老化でない場合は65歳になるまで介護保険も適用されない。

アルツハイマー型認知症の主な症状

記憶障害

朝食を食べたのを忘れる。入浴したのを忘れる。自分の体験した出来事を忘れてしまう。

見当識障害

自分の家にいるのに家に帰りたという事がある。また、他人と自分との関係が分からなくなる。

人格変化

優しくなった人が怒りっぽくなったり、几帳面な人がだらしなくなる。そして精神症状や問題行動を起こし家族や周囲の人々が気付くようになる。

「社会不安障害:SAD」をご存知ですか？

～日常生活に支障が出るほどの恐怖や不安を感じる～

多くの人々の前であいさつをしたり、話をしたりすることは、誰でも不安になったり緊張してしまうものです。しかし、このような状況が「大変な苦勞になり、日常生活に支障が出る」になると、専門的な治療を行う必要があります。このような、病的な状態を「社会不安障害(Social Anxiety Disorder:SAD)」と言います。

恐怖や不安を感じる状況

- ◆人前で食事が出来ない
- ◆人前で話すのが苦手
- ◆上司の相手をするのが苦手
- ◆人々の注目を浴びるのが怖い
- ◆人前で文字を書けない
- ◆初対面の人に会う・話をするのが苦手…など



身体的な症状



- ◆顔が赤くなったり、逆に青ざめる
- ◆表情が硬くなる
- ◆汗をかく・頭が真っ白になる
- ◆めまいがする
- ◆手足がふるえる
- ◆動悸がする
- ◆声がふるえる
- ◆食事がのどを通らない
- ◆口が渇く
- ◆息苦しくなる
- ◆吐き気がする
- ◆胃腸の不快感
- ◆尿が近い、または出なくなる

1. 成因

- ①単なる「内気」や「恥ずかしがりや」とは異なります。また性格の問題でもありません。
- ②詳しいことはまだ知られていませんが、脳内の神経伝達のバランスが崩れる事(過敏になる)によって起こると考えられています。
- ③実際の場面で、「異常に緊張したことを自覚したこと」が発症のきっかけになると言われています。

2. 診断方法

社会不安障害の診断は、「M.I.N.I.」という面接法により診断することが出来ます。

人前で話をする・食事をする・字を書くなどのときに人から注目されていると思うと、怖くなったり戸惑ったりしますか？	はい	いいえ
自分でも怖がりすぎていると思いますか？	はい	いいえ
それは、わざわざ避けたり、じっと我慢したりしなければならないほどですか？	はい	いいえ
それによって、仕事や社会生活が妨げられたり、苦痛を感じたりしますか？	はい	いいえ

※この診断項目が全て「はい」の時、社会不安障害の可能性がります。

3. 治療方法は？

社会不安障害の治療には、大きく分けて次の二つの治療法があります。

心理療法(認知行動療法)

- 暴露療法…恐怖や不安を感じる状況に、不安症状が治まるまで居続ける方法
- 社会技能訓練…社会的な場面を想定し、人との接し方を訓練する方法
- 不安対処訓練…不安症状が起こった場合の対処方法を学ぶ方法
- 認知修正法…人と接する場面において、必要以上にダメとか不快感を与えている等といった誤った考え方を修正させる方法

薬物療法

- 脳内のセロトニンという神経伝達物質の量を調節して、過敏な反応を起こりにくくします。

※その他として「森田療法」

- 無理に恐怖や不安を取り除こうとしないで、ありのままを受け止めて、考え方を変えていくという治療法もあります。

参考:アステラス製薬小冊子「こんな賞状に悩まされていませんか？」

高齢者福祉サービス

関連施設の紹介

介護老人保健施設 南山苑

南山苑では、入所・通所(デイケア)・ショートステイを行っています。地域と家庭の結びつきを重視し、明るく家庭的な雰囲気の中で同世代の方々との交流、季節に応じた行事、リハビリレクリエーションを行い、入浴や食事を始めとする日常生活のケアを提供しています。



入所

「その人の個性を生かしたケア作り」を目標に、日常生活のケアを行っています。療養室は4名1部屋ですが、特別に個室3部屋を設けております。また、食事は工夫をこらし、常に温かい食事が提供できるよう配膳台を導入し、テーブルについてから温かい食事を提供しています。ホールは回廊式で広々とした空間になっています。



日常生活では、先生方や職員とリハビリをしたり、レクリエーションをしたりと、ゆっくりとした時間を過ごしていただけます。苑内行事として地域からの慰問もあり、皆さんがホールへ来られ一緒に楽しんでいます。外出では、買い物へ行ったり、ドライブをしながら、その時々季節感を味わったりしています。

通所(デイケア)

生活の基盤を家庭に置きながら、日中は通所でのサービスを利用して頂き、ご家族の負担の軽減を図ると共に、日常生活に必要な「食事」、「入浴」といった基本的サービス、リハビリテーションやレクリエーションを通じ、「生活の質の維持・向上」を目指しています。



毎月1回喫茶店を開店しています。「時間を気にせずゆったりとくつろいで過ごす事が出来る」と、利用者様からも好評です。

グループホーム 南寿の里

南寿の里は認知症の方を対象として、家庭的な環境で共同生活を行い、食事・入浴・介護等のお世話をしながら、入居された方が個々の能力に応じて自立した生活が出来るようお手伝いします。1階(丘の家)と2階(雲の家)があり、それぞれ9名まで入居する事ができます



入居の際は、使い慣れた食器や家具等をもってきて頂き、今まで行ってきた毎日の日課をしながら、1人1人のペースで共同生活をしていきます。また、季節に合わせてゴザや畳、コタツを設置し、くつろぎの場を作っております。

職員は、皆様がリラックスし、心地よいと思える環境を提供できるようにサポートします。

以前から、場所がわかりにくいとの声がありましたが、看板を設置し、南山苑から南寿の里までの道順を分かりやすくしましたので、どうぞお気軽にお越しください。

介護保険が一部改正されました!

介護保険制度は平成12年から施行され、今年で5年目を迎えます。これまでも、様々な紆余曲折がありました。今年10月にも制度の一部見直しが行われました。

その理由として、これまで同じ介護状態の方でも、「在宅で生活」する場合と「施設に入所」している場合との間に“自己負担額の不均衡”があったことから、利用者負担の見直しが行われることになりました。

これまで一部負担とされていた食費、さらには居住費(滞在費)が「全額自己負担」になりました。下記のグラフをみて頂ければ、どれだけ負担が増えたか分かるかと思います。

今回の改正は上記の理由の他に、増え続ける介護給付に歯止めをかけ、介護保険を継続可能にするという思惑もあるようです。また、今回の改正には、世帯の収入により食費・居住費の減額が認められるなど、低所得者に対する保障も行われます。しかしながら、実際に料金を支払う利用者様及び御家族の

皆様にかかる金銭的な負担は相当なものであります。にもかかわらず、施設サービスの内容や質などには大きな変化があったわけではない為、非常に納得のいかない方も多いのではないかと思います。

当法人の「南山苑」では、今回の改正を受けて「利用者様の自己負担が増加する中で、どれだけ質の良いサービスを提供できるか?」ということを考えておりました。そのひとつとして、これまで提供していた食事に、“おかず”をもう一品加え、ボリュームや見た目にも満足いただける食事の提供を実施しております。また、入浴サービスとして、その季節にちなんだものを湯船に加える「かわり湯」なども行っております。今後も様々な工夫を行い、利用者様をはじめご家族の皆様にも「満足」と言ってもらえるサービスの向上を目指して取り組んでいきたいと思っております。

文:南山苑 支援相談員 柳澤幸司



※この介護保険制度の改革は、平成18年度にも引き続き行われる予定であり、今後の動向も注目されます。

※詳細は厚生労働省のホームページを参考にしてください。

URL:<http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/>

地域生活支援公開セミナー

「これからの地域生活支援・地域活動について」

10月28日(金)、八戸厚生年金会館「ウェルサンピア八戸」において、「地域生活支援セミナー」を開催しました。参加者は、県内外を含む関係機関・施設のスタッフを中心に、70名が集まりました。講師には、精神保健福祉交流促進協会の谷中輝雄先生をお招きし「諸外国から学ぶケアマネジメント」と題し、諸外国で行われている支援の実際や、障害者自立支援法(※)の成立で変化する今後の活動などについて多くの事を学びました。

講演では、カナダ トロントの病院で行われている地域精神保健プログラム(ACTチームによる本人への包括的な支援)を紹介していただきました。ACTチームはプログラムマネージャー・医師・看護師・薬剤師・ソーシャルワーカー・評価者など、多職種の専門家で構成されているため、それぞれの専門性を生かした幅広い視点から利用者様を支えることが出来ます。また、民俗や文化の違いを考慮し、個人のニーズに合わせた支援が行われていました。「個人のライフサイクル・環境に合わせた支援」「各職種間の連携、チームとしての活動」が重要だということを再確認しました。



(※)障害者自立支援法の概要

これまで障害の種類(身体障害知的障害・精神障害)ごとに、異なる法律に基づいて自立支援の観点から提供されてきた福祉サービス・公費負担医療等について、共通の制度の下で一元的に提供する仕組みを創設することとし、障害者の地域生活と就労を進め、精神保健福祉法等の関係法律について所要の改正を行なうとされているものです。



また「生活の場=地域社会」と考え、ACTチームが実際の生活の場で心身のケアを行うことにより、利用者様の地域生活を可能にしているというお話は、今後の精神保健福祉活動に参考になる点だと感じました。その他にも「これまでの活動の見直し」「従来通りの考えではなく柔軟な発想を持つ」など、障害者自立支援法の施行を前に、私達に何が出来るのかを考える良い機会となりました。

講演終了後のグループディスカッションでは、各参加者の活動状況や悩みなどの発表があり、意見交換をすることが出来ました。自分たちの活動の見直しや、今後予想される課題等について、多方面から考える機会を持つことが出来て、とても充実した時間になりました。

文:生活訓練施設 青山荘
佐々木 優佳

青仁会ふれあい秋祭り

去る10月8日、秋の恒例イベント「青仁会ふれあい秋祭り」が開催されました。昨年度までは「青仁会祭」という名称で行われていましたが、「もっと地域の方々の身近な祭りにしたい」との思いから、「ふれあい」という名称を加えました。

当日の朝はぐずついた天気、予報では降水確率が80%。延期になってしまうことも心配されましたが、この日のためにと準備を進めてきたスタッフの想いが天に通じたのか、予報を覆し晴天に恵まれ、穏やかな天候での開催となりました。



保育園のマーチングバンドで幕を上げた今年の秋祭り。毎年好評をいただいている格安(一品50円!)の屋台コーナーやバザーのほか、地域の方々を招いての演芸発表や、統合失調症や認知症などの精神疾患について知っていただく展示コーナーなどを通して、楽しみながら地域の皆様と交流を図ることができたと思います。

祭りの最後は、地域のよさこいチームによる威勢の良いよさこい披露で幕を閉じました。足を運んでいただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。



◆ 法人創立記念 ◆

特別講演 ～障害者を取り巻く環境～

11月3日は当法人の創立記念日であり、今年で46周年を迎えました。この日、法人創立記念学術研究発表会の特別講演として、青森県障害福祉課長の富永昭氏より「障害者を取り巻く環境」と題してご講演いただきました。講演では、「福祉」という言葉の意味、人類と福祉の歴史から始まり、日本の社会福祉の現状や、現在の障害者を取り巻く社会的環境についてまで、幅広いお話をお聞きすることができました。

身体、知的、精神の各障害者施策を一元化し、利用したサービス料の原則1割を利用者負担とする「障害者自立支援法」が今年10月31日に議会で可決されるなど、障害者を取り巻く環境は今まさに大きな変化の時期を迎えています。今回の講演で学んだことを頭に入れ、今後の障害者福祉についての展望を持って業務に望みたいと思います。

…おすすめの一冊…

パパはマイナス50点

著：小山明子 出版社：集英社

【あらすじ】 夫(映画監督の大島渚氏)が1996年突然仕事で脳出血で倒れ、その後リハビリに取り組み、3年後には映画を撮るまでに回復。しかし、その2年後に受けた開腹手術で、生死を彷徨う時期があった。

5ヶ月余りの入退院後、介護度「5」の夫を支える生活の中、家族介護とはどのようなものなのか、またどうあるべきかを模索している。同時に著者である妻：小山明子氏も「介護うつ」となり、精神科への入退院を繰り返し、様々な生活のなかで、心の葛藤を綴っている。



【総評】 私は介護に携わって6年になりますが、この本を読んで感じた事は、病気になってしまった夫：大島渚氏と著者の関わり方、家族が取り巻く葛藤・問題等、再確認させられることが多かったということです。本の後半には、著者が「介護とはどういうものなのか?」ということの一つの答えとして述べられていました。それは、介護する側も気分転換を十分に行うことや、本人(要介護者)の意思を尊重することなどです。

言葉で述べることは簡単なのですが、これを実際にやるということは容易にいかないものだと、私も感じており、本書でも介護に対する強い思いが切々と感じられました。まさに、「家族の愛情」を強く感じさせられる物語でした。

超高齢化社会をむかえる今後、この著書で描かれた出来事は、身近の多くの人々が体験するかもしれません。その中で、とても参考になる一つの対処法であると感じました。また社会全体で様々な介護問題を身近に共有する場の確保、家族の支援も社会的に大切になってくると痛感しました。

文：南山苑 谷地 奈津子

花ことば

シュウ酸が含まれている葉は、噛むととても酸っぱい味がします。そこからギリシャ語のオクシス(酸っぱい)に由来して名前がつけられました。

オキザリス *Oxalis*

【花言葉】「輝く心」

<科名>カタバミ科の多年草。

球根で増やします。植え付けは9~10月。排水がよければ土質は特に選びませんが、よく日の当たることが絶対条件で、日陰では開花しません。品種により秋咲きと春咲きとに分かれます。草丈は10cm前後で、花壇や鉢植え用に適し、数年間植えばなしでも毎年よく開花します。



私達の理念

みんなのために

すべての人達に、分け隔てない最善の医療を提供するよう努め、社会のニーズに応じて、自分達の出来る事を、実直に行っていきます。

あなたのために

利用者本位を基盤とした、こころ暖かな医療環境と安心して受けられる安全な医療の提供に努めます。

わたしのために

自分達の仕事に誇りと責任を持ち、自らに満足のいく仕事内容であるよう専心いたします。

[診療・ご利用案内]

精神科・神経科・内科・心療内科 **青南病院** ☎27-2016
●受付時間 8:30~11:30 午後は予約診療となります。
土曜日午後・日曜日・祝祭日休診
医療機能評価認定

介護老人保健施設 **南山苑** ☎27-3027
南山苑在宅介護支援センター ☎27-3027
●入所及びショートステイ、デイケアなどお気軽にご相談ください。

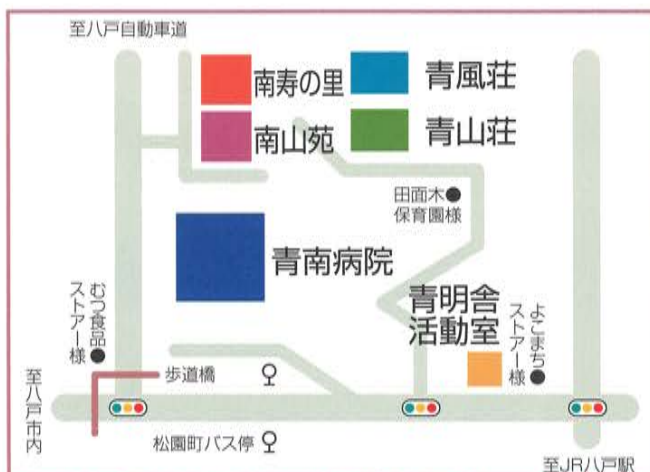
痴呆老人グループホーム **南寿の里** ☎27-3027
●家庭的な雰囲気を提供いたします。気軽にご相談下さい。

精神障害者生活訓練施設 **青山荘** ☎27-6638
●自立・社会復帰・社会参加のお手伝いをいたします。

精神障害者福祉ホーム **青風荘** ☎27-7658
●入院の必要性はなく、住居の問題や少々の身辺自立に問題ある精神障害者が対象になります。お気軽にご相談ください。

精神障害地域生活支援センター **青明舎** ☎70-2087
活動室 ☎70-2088
●地域で生活を送る精神障害者の生活をサポートします。

訪問看護ステーション **五福** ☎41-1622
●営業時間 月~金曜日 8:30~17:30
営業日・営業時間外の訪問についてもご相談に応じます。
24時間体制で看護相談に応じます。



《交通アクセス》東北本線八戸駅よりバス約6分、八戸ICより車約1分

当法人では意欲のある人材を募集しています。



表紙写真:東奥日報社提供

発行者/医療法人青仁会
千葉 潜

発行日/平成17年12月15日
年2回発行